

地域支援だより

令和2年7月6日発行

No. 2

ゴールデンウィーク以降、本校では段階的に分散登校日を設け、6月1日から学校再開となりました。新型コロナウイルス感染症の予防に向けた対策を講じながら、幼児児童生徒は学校生活を送っています。

今回は、聴覚障害部門・知的障害部門の教育相談主任の取組について御紹介します。



令和2年度 広島県立尾道特別支援学校 個別対応による学校及び学部説明 実施中

来年度、本校への転入学を検討されている方を対象に、学校及び学部説明を個別で実施しています。

また、転入学に限らず、特別支援学校の様子や教育内容について知りたい場合も、本校の取組や教育内容等について御説明しますので、お気軽にお問い合わせください。

◆実施期間◆ 令和2年6月22日(月)～令和2年8月31日(月)
9:00～17:00のうち1時間程度
(※土・日・祝日を除く)

対象となるエリアは三原市（大和町を除く）、尾道市、福山市、府中市（上下町を除く）、世羅郡（世羅町のうち、小国、上津田、黒川、下津田、中、長田、中山福田、吉原を除く）です。

聴覚障害部門

聴覚障害部門の教育相談では主に「きこえ」や「ことば」の相談を担当しています。聴力の測定や補聴器のフィッティング、言語獲得期と言われる乳幼児教育相談（親子相談）の施設を紹介します。



親子で遊びながら、音への反応を促したり言葉掛けなどの方法について助言したりする部屋です。

乳幼児が抵抗感なく聴力測定を受けるための検査室です。
ここできこえの把握を行います。



聴力測定の結果を参考にして周波数ごとに補聴器の出力調整を行ったり雑音やハウリングを抑制する機能を付けたりすることで個々に合った補聴器にします。

検査音に対して上手に反応できたらパトライトが光ったり電車が走ったりします。

知的障害部門

対象となるエリアは尾道市（百島、浦崎、因島、瀬戸田を除く）です。

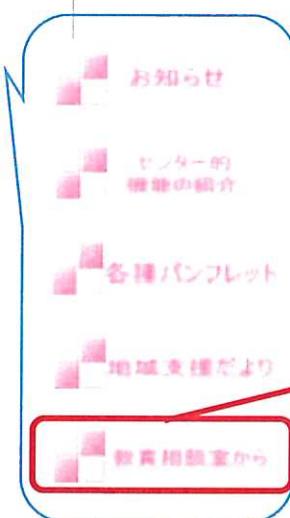
企業の方から

HPからの情報発信

広島県立尾道特別支援学校

地域支援室

学校紹介 学校経営 地域支援室 利用者登録
聴覚障害部門 知的障害部門 研究・研修 研修の実績



教材作りのアイデアや、将来を見据えた支援の考え方等についての情報を紹介しています。毎月1回、新情報を掲載していく予定ですので、よろしければアクセスしてみてください。

教育相談室から～各自と社会新参に向け～
令和2年8月25日

企業側が求める
各学校で在学中に身に付けてほしい力
本校の生徒が使用している教具や道具の知識がある
大きな声でいさつきができる
運動・働くための体力がある
分からぬことや困ったことを人に相談できる
失敗したとき、正面で報告する勇気をもてる
社会的なルールの理解や一般常識がある

教育相談室から～もうひとつ教材～
令和2年8月25日

飛沫・水漏れ・汚れ防止に
描画・ホワイトボードマーカーで書ける！消せる！
他にも素敵なアイデアがあればお知らせください！

教材作りのアイデア

知的障害部門の教育相談では、発達障害や知的障害に関するこだわり等の行動面等に関する教育相談を担当しています。

教育相談室の様子

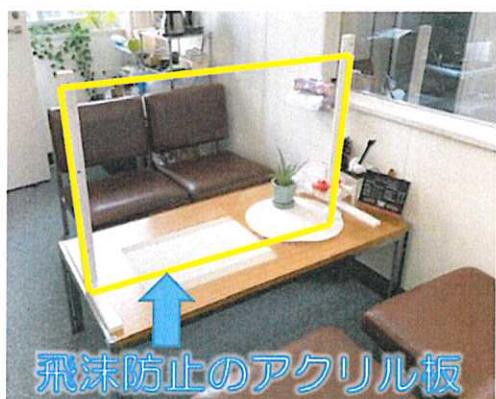
新型コロナウィルス感染症拡大防止対策

話し手の表情や口形が分かりやすい

マウスシールド
フェイスシールド



こちらから相手方に訪問する際は、検温、マスク等の着用、アルコール消毒等を徹底します。



安心して御来校ください

特別支援教育に関する情報提供や教育相談を実施しています。
詳しくは本校のホームページを御覧ください。

＜連絡先＞ 広島県立尾道特別支援学校

〒722-0022

広島県尾道市栗原町 1524

電話：0848-22-5348

FAX：0848-22-5349



＜担当＞

聴覚障害部門 (井桁)

知的障害部門 (新林)

電話相談にも対応していますので、お気軽に御相談ください。